

すわみつえ通信

No.81 2019年7月15日(月)

日本共産党鴻巣市会議員

諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151
携帯: 080-5039-2785
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

suwa-mitsue.jp/



ホームページで、すわみつえの政策とお約束をご紹介します。

福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かし いのちとくらしを守る市政に

貯め込み年金積立金200兆円から毎年2兆円を給付に回せば、100年維持。これが本当の『百年安心の年金』だ！小池書記局長が訴える！

あなたのが変えられる
あなたの2票で
政治が変えられる

あなたのが変えられる
あなたの2票で
政治が変えられる



小池晃書記局長 大宮駅東口 街頭演説 7月13日(土)

参院選投票まで一週間と迫った13日、日本共産党の小池晃書記局長は、一票を争う大激戦の埼玉選挙区・伊藤岳候補を勝利すべく、大宮駅東口で街頭演説を行いました。

元公明党副委員長の一見伸明氏や「市民が野党をつなぐ埼玉の会」共同代表の野田静枝氏が応援演説しました。

小池氏は、今でも貧しい年金の安倍政権による「7兆円大削減」を許さず、「減らない年金」安心の年金へ踏み出したいと強調。

参院選投票まで一週間と迫った13日、日本共産党の小池晃書記局長は、一票を争う大激戦の埼玉選挙区・伊藤岳候補を勝利すべく、大宮駅東口で街頭演説を行いました。

元公明党副委員長の一見伸明氏や「市民が野党をつなぐ埼玉の会」共同代表の野田静枝氏が応援演説しました。

小池氏は、今でも貧しい年金の安倍政権による「7兆円大削減」を許さず、「減らない年金」安心の年金へ踏み出したいと強調。

富裕層・大企業の応分の負担による財源確保を提案した小池氏に対し、安倍首相が“ばかり政策”と述べた国会質問のインターネット動画再生が700万回を超えたことを紹介し、「みんな怒っている。こんな景気が悪いときに消費税増税する」とこれを最も『ばかげている』と批判しました。

伊藤岳候補は、まともに暮らせないとの現場の声や「明日さえ見えない生活や介護の実態を放置して戦闘機を爆貰いしている場合ではない。国会へ駆けあがり安倍政治を変える」と訴えました。

参院選は大接戦で投票日を迎えるとしています。週末の7月12日(金)に吹上駅で後援会皆さんと「日本共産党の躍進。今度こそ伊藤岳を国大へ—お帰り宣伝」を行いました。「減らない年金制度つくりましょう」と法定ビニラを差し出すと多くの方が受け取ってくださいます。手にしたビニラをよく見てくれているのが今回の特徴です。読取ってください。また行います。

吹上駅お帰り宣伝で「共産党と伊藤岳」の大勝利を



毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

*7月21日(日)まで駅頭でのお届けはありません。

『首相は野党共闘を恐れている』

「共産党は、自衛隊は違憲だといっている。それを横において統一候補を擁立するのは無責任だ」。一。安倍首相は街頭演説や党首討論でしつように野党共闘を攻撃しています。

党首討論では立憲・枝野氏に対して「(共産党が野党統一候補となった)福井県に住んでいたら共産党の候補者に投票するのか」と言いがかりをつけました。

枝野氏は「私が福井県民なら野党統一候補に投票する」とキッパリ。「『安保法制は違憲だから変えるべきだ』ということで(野党は)きちんと合意している。問題があるとはまったく思っていない」と一蹴しました。志位委員長も首相が野党共闘に難癖をつけるたびに『野党は自衛隊が違憲か合憲かで立場は違うが、私たちは共闘にその立場は持ち込まない。問われているのは違憲の安保法制の廃止だ』と指摘しています。

なぜ安倍首相はこれほど野党共闘を非難するのか。自民党関係者は明かします。「首相は、共産党の入っている野党共闘を恐れています。共産党は運動量があるからです。だから共産党を攻撃するのです」

志位氏は街頭で力強く訴えます。「全国32の1人区のすべてで野党統一候補を実現した。市民連合との政策協定で、憲法、消費税、原発、沖縄など国政の中心問題も含めて大義ある共通の旗印を掲げてこの選挙をたたかっている。最大限の協力でたたかいぬき、32の1人区すべてで自民党を打ち破る」

ねじれ作り 主導権を握る

朝日新聞 7月13日付

各党に聞く 共産・志位和夫委員長

—— 参院選での訴えと目標議席を教えて下さい。
6年半の安倍政権で内政

も外交も行き詰った。国民の誰もが希望を持ち、安心して暮らせる政治の切り替えを訴えたい。目標は比例区が得票850万で7人以上(の当選)、選挙区は現有3(議席)は確保した上で伸ばす。—— 首相は、憲法改正の議論をするかしないかを争

本当の争点は議論するしかないではなく、首相の9条改憲案の是非だ。9条改憲案は、海外での武力行使が無制限になる。米軍とともに世界中で戦争する軍隊を作り替えるのが目的だ。それを許してよいのかが問われる選挙だ。世論調査しても安倍政権下での憲法改正は必要ないという方が

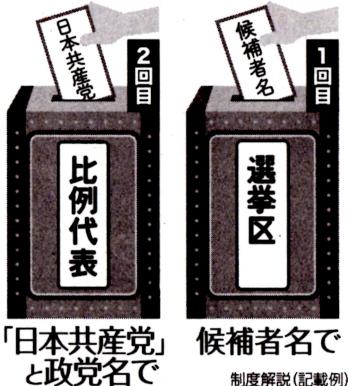
安心の年金に変えることが政治の責任だ。(現役世代の減少などに応じて年金水準を引き下げ)マクロ経済スライドで7兆円の年金削減を許すのか、マクロ経済スライドを廃止し減らなうのは立憲主義から言っても間違いだ。

—— 老後資金が2千万円不足するとの問題も浮上しました。(金融庁の審議会)報告書を(麻生太郎金融相が)受け取らないという事態。都合の悪いことは隠蔽してしまおうという言語道断の所業だ。貧しい年金の実態があるならそれを直視し、比例候補者個人名でも投票できます。

—— 参院選後を見据えた野党共闘の目標は。今回、全1人区で野党統一候補を作った。3年前に比べ他の野党と気持ちも協力も前進している。参院選でねじれを作り政局の主導権を野党が握る。解散総選挙に追い込み、衆院でも多数を占め、野党連合政権を作る第一歩にしたい。

(構成・寺本大蔵)

参議院選挙では2回投票します

誘い合わせて
期日前投票を

参議院選の期日前投票は、投票日前日の20日(土)までできます。時間は午前8時30分から午後8時まで。土曜、日曜日も同じです。

期日前投票所は、各市区町村役所のほか支所などにも設置されます。ご近所、お知り合い、さそいあって行きましょう。



減る年金制度を「百年安心」と導入したのは公明党的厚労大臣のときです。年金大事なのは老後の暮らしを支えること。「マクロ経済スライド」を廃止して減らなり年金にする共産党の提起に賛成です。

二見伸明さん
元公明党副委員長

“減らない年金”賛成